

質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 占冠PA工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	入札日が8月7日となっていますが、適用する土木工事積算基準は令和6年版で お考えでしょうか。	入札書の提出期限時点での最新の土木工事積算基準を適用予定 です。
2	特記仕様書P43 コンクリート基礎工 コンクリート基礎工文章中に「凍上対策箇所に使用する基礎砕石は非凍上性材料と し～」との記載がありますが、のり面工図の基礎工詳細図数量表には基礎砕 石RC-40との記載があります。 非凍上性材料 (C-40等) はどのコンクリート基礎工に使用しますか。 使用箇所をご教示ください。	コンクリート基礎工は、特記仕様書27-5-6 基礎工 (1) 種別に 示すとおり凍上対策箇所に使用する基礎砕石が非凍上性材料と なります。 なお、設計図については後日訂正します。
3	数量明細書28番 コンクリート基礎工 TYPE-C1 (F) 数量明細書のコンクリート基礎工TYPE-C1 (F)、本線① (STA781+80~806+39.5) の 110.7mは、図面記載箇所をご教示ください。	本線① (STA. 781+80~STA. 806+39.5) は0mとなり、コンクリー ト基礎工 TYPE-C1 (F) の契約数量は278mが正となります。
4	のり面工P14/52 ドレンかごのり面工A ドレンかごのり面工A図の法尻詳細図に、ドレンかごのり面工A (860mm)の記 載がありますが、布設図には記載がありません。 法尻部は切込砕石のみで、かごは不要と思われそうですが、この部分の施工方法 (施工数量)をご教示ください。	法尻部 (小段部) へのドレンかごの設置は不要となります。
5	のり面工P14/52 ドレンかごのり面工A ドレンかごのり面工A図の布設図に、張芝B A=59.2m ² との記載がありますが、 どの部分の施工でしょうか。 また施工費を計上するのでしょうか。 詳細をご教示ください。	張芝B A=59.2m ² は誤記となります。

番号	質問事項	回答
6	<p>特記仕様書P50 防護柵基礎工 防護柵基礎工（プレキャスト基礎A）の設置歩掛歩掛は、下記のどの積算基準をお考えでしょうか。 ①すべて土木工事積算基準を準用 ②メーカー等の積算基準と土木工事積算基準を併用</p>	<p>積算に関する質問についてはお答えできません。</p>
7	<p>特記仕様書P54 仮設目隠し板A ①仮設目隠し板A（迂回路工）の文章中に「仮囲い鋼板」との記載がありますが、雑工図30/30記載の仮設用メッシュシートでの設置でお考えでしょうか。 ②また資材は中古購入品でお考えでしょうか。 ③資材単価は設置の単価項目に計上でしょうか。</p>	<p>①ご認識のとおりです。 ②メッシュシートは新品、それ以外は中古品相当を想定しています。 ③ご認識のとおりです。</p>
8	<p>特記仕様書P54 仮設防護柵A 仮設防護柵A（迂回路工）の運搬費は、設置・撤去の各単価項目に計上とお考えでしょうか。 計上先をご教示ください。</p>	<p>ご認識のとおりです。</p>
9	<p>特記仕様書P57 仮設防護柵A 仮設防護柵Aの運搬費は、設置・撤去の各単価項目に計上とお考えでしょうか。 計上先をご教示ください。</p>	<p>ご認識のとおりです。</p>
10	<p>特記仕様書P57 落石防護柵 ①落石防護柵の再設置は、雑工図28/30のSTA784付近で、当初設置位置からの横移動施工でトラックの運搬は無しとお考えでしょうか。 施工個所と作業詳細をご教示ください。 ②落石防護柵撤去のうち、購入分748m（374基）の引き渡し箇所は施工箇所（特記仕様書P19）となっていますが、撤去防護柵の運搬費は計上無でお考えでしょうか。</p>	<p>①トラック運搬を想定しています。 なお、運搬箇所等の詳細については後日設計図を訂正します。 ②ご認識のとおりです。</p>
11	<p>特記仕様書P58 仮設目隠し板工 ①仮設目隠し板工の材料費は中古購入品でのお考えでしょうか。 ②材料費は、設置工に計上でお考えでしょうか。 詳細をご教示ください。</p>	<p>①メッシュシートは新品、それ以外は中古品相当を想定しています。 ②ご認識のとおりです。</p>
12	<p>概略工程表 本流鷺川第一橋（仮橋A）の設置撤去は、概略工程表記載および特記仕様書P8記載の通り、冬季施工でお考えでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおりです。</p>

番号	質問事項	回答
13	<p>特記仕様書P68 特記仕様書P68に材料調達地域の記載がありますが、仮橋Aの仮設材も札幌とお考えでしょうか。 調達地域をご教示ください。</p>	札幌市を想定しています。
14	<p>溝渠工図P26, 41, 43 プレキャストボックスに後施工する、地覆・水路のガードレールポスト孔費はどの単価に計上予定でしょうか。</p>	型わくCに含まれます。
15	<p>割掛対象表参考内訳2/4 工事用道路維持補修 工事用道路維持補修に記載の38か月は、冬季の施工しない期間を含んだ月数で、その期間も維持補修が必要とお考えでしょうか。 実質、維持管理（散水）が必要な期間（月数）の詳細をご教示ください。</p>	冬季休止期間を除いた22か月となります。
16	<p>参考図P42 土砂防止柵詳細図 参考図に土砂防止柵詳細図がありますが、この図は盛土のり面用となっておりますが、切土のり面にも適用とお考えでしょうか。 切土のり面用をご教示ください。</p>	土砂防止柵詳細図（参考図）については、後日訂正します。
17	<p>用排水工図P2 Dv-P (Cor) ϕD ①用排水工詳細図（2）Dv-P (Cor) ϕDの高密度ポリエチレン管の数量は各々10mではないでしょうか。 ②配管材料（ϕ200～ϕ600）は、ダブルプレスト管でお考えでしょうか。 ③Dv-P (Cor) ϕDの詳細図に角度30度または45度（小段榺部）程度の曲がり箇所がありますが、エルボは使用しないで配管材を湾曲（大曲）させる、当初のお考えでしょうか。 数量表に計上ありませんので詳細をご教示ください。</p>	<p>①ご認識のとおりです。 ②内面平滑二重管を想定しています。 ③曲管の使用は想定していません。</p>
18	<p>用排水工図P2 Dv-P (Cor) ϕD 用排水工詳細図（2）Dv-P (Cor) ϕDに接続箇所の数量表がありますが、ϕ0.20～ϕ0.60各々の個所数をご教示ください。</p>	設計図（平面図 4/10～10/10、占冠パーキングエリア 6/140～12/140）より接続箇所をご確認ください。
19	<p>用排水工図P2 Dv-P (Cor) ϕD ①用排水工詳細図（2）Dv-P (Cor) ϕDに接続部詳細図がありますが、記載のゴムリング（水膨張性）は計上でしょうか。 ②また、このゴムリングの規格（仕様等）をご教示ください。</p>	<p>①ご認識のとおりです。 ②水密性が十分確保できる材料で計上願います。</p>

番号	質問事項	回答
20	<p>用排水工図P2 Dv- (Po) φ0.30 ①用排水工詳細図(2) Dv- (Po) φ0.30の高密度プレスト管はダブル仕様でお考えでしょうか。 ②図のL2より下部は、別途現地合わせとのお考えでしょうか。</p>	<p>①内面平滑二重管を想定しています。 ②L2より下部について設計数量に含まれます。なお、設計図については後日訂正します。</p>
21	<p>単価番号70 RCV-1.20-1.00 RCV-1.20-1.00の単位がmとなっていますが、個所の間違いでしょうか。</p>	<p>単価番号70 RCV-1.20の検測は蓋の短辺の延長(m)となります。</p>
22	<p>特記仕様書P34 盛土工B1 盛土工B1表中の文書「～占冠地区盛り土場での積込み運搬、敷き均し、締固め」とは、①占冠地区盛土場とは土運搬経路図でいう占冠PA仮置場(上下線側の2か所)のことでしょうか。 ②また、「積込み運搬、敷均し、締固め」とは、仮置かれた盛り土材を本線・迂回路へ小運搬し、敷均し、締固めするとの意味でしょうか。 詳細をご教示ください。</p>	<p>①②ご認識のとおりです。</p>
23	<p>特記仕様書P34 盛土工 材料(2) ホロカトマムトンネル工事から搬入される盛り土材は、令和6年7月から令和7年7月の冬季を除く期間に、おおよそ設計数量が搬入されるとの考えで宜しいでしょうか。</p>	<p>ご認識のとおりです。</p>
24	<p>用排水工図P7 Dc^(GL2)-a-b-c 集水桝のグレーチング蓋がボルト固定でない仕様になっていますが、図面の通り落とし込みの蓋で宜しいでしょうか。 また、鎖は必要でしょうか。</p>	<p>ボルト固定を想定しています。</p>